

電話(平) 2587・3043

いわき市内の製材業十八業者が、工場集団化に踏み切る。計画を進めている。各製材所は、①現在の作業で三番目の工場団地となる。郡山市の木材木工団地に

新「いわき市」の前途は、洋々としたものがあ
市民の皆様のなおいっ
英智と「和」があれば

市民の皆様のお一層の
英智」と「和」があれば

らその生徒の救済の道は全く一年浪人をして来年再び受験するしかない。

私はこの試験制度はむかしから面倒な問題でこれぞといういい案がなく推移してきたのだが、試験は一日でなく三日間ぐらいろいろな問題を出してやった方が案外公正

三十四万市民の皆様一人一人が明かるく、ゆたかなまちをつくるという熱意が結集して、昨年十月、當磐地方十四市町村は大同団結新市「いわき市」が誕生いたしました。皆様と共に喜びにたえません。

その広さと共に、日本一大都市々になるものと信じて止みません。

この喜びをわかちあい皆様のご健康と新市の発を心からお祈り申し上げます。

昭和四十二年四月

市同志会を結成 会長に石山氏

議会運営の正常化へ

合併後半年を経過したいわき市を、その正常な議会運営の中での発展と市民福祉の増大を図ることを目的とするいわき市同志会が、設立総会が平市民会館に百九十六議員が参加して開き、石山一治氏(平地区振興委員会委員長)を会長に選んだ。次役員の決り、発足した。

名称は「いわき市同志会」として事務所を会長宅に置く。その目的は市議会政治を正しくすること。

本会議(常務) 伊藤日出男(平) 根本正(平) 橋田(平) 横田久光(遠野)

副会長 矢内五郎(磐城) 吉田正(四倉) 班田雄(小川) 柳内栄一(大久) 坂本秀(久遠) 小沢道房(遠野) 佐藤初太郎(好間) 阿部卓爾(三和) 加藤春松(川前) 蛭田辰夫(内郷) 松本康造(常磐) 永久保豊(三和) 会田初(川前) 小野家(勿来) 鈴木角太郎(好間) 小野真理夫(田) 横田久光(遠野)

経費二億八千六百五十万円の「常磐文化会館」はこのほど完了したが、この文化会館には公民館、図書館が併設されており、旧湯本公民館と、旧図書館が引越した。本館は大ホールでステージのほかに大ホール(固定席千二百人、補助席五百人)の観客が収容できる。

なお会館館長に国井一美氏が任命されるが、新しく副館長二人をおき、公民館、図書館各館長とする事になっており、近く発表される。また新しい公民館での結成式申し込みがある。

一件やく十万円也

平の旧地主に農地報償

旧地主に対する農地報償金の申請は四十年八月から行なわれ、この三月末に打ち切った。平地区では七百六十九件を受理、約八千四百九十件を交付する。平均の支給額は十萬四千円になった。このうち上回る七百六十九件に達し、多くの旧地主に農地報償金の恩恵を与えることができた。

平の鎌田山をぶえつ員平島短大(川西正鑑学長)は、昨年開校、今年で二年目を迎えたが、正門道路もコンクリートで舗装され、校庭も着々整備中だが、校門もないので、市平の素封家諸氏三郎氏は「私学振興の一助に」とこのほど校門を寄贈建立した。校門は大谷石で建立したもので高さ一・二メートル、巾二・七メートル、題字は郷土出身の詩人草野心平氏直筆のもの。また諸氏はこのほか同校の宝として、縦一・八メートル横七十五センチもある孔子の画像や草野心平氏の校門題字を保存するため額装一切を寄贈した。

温泉浴場もある

湯本駅改装工事成る

常磐線湯本駅の改装工事は、工費二千七百四十万、東鉄工業の請け負いで昨年十二月六日着工したが、今回完成した。この新築駅舎は従来の旧駅舎を解体し新築したもので鉄筋コンクリート二階建てで二階は駅事務室、待合室、出札、改札、小荷物、貨物取り扱い所、三百八十五平方メートル、二階は、休憩室、食堂、会議室、職員温泉浴場、花どき雨

ことしの春の花盛りは来る九日の日曜日が最盛期であった。ところが雨にたれたらたれたが、平の松岡公園の画像や草野心平氏の校門題字を保存するため額装一切を寄贈した。

大学に校門寄贈 諸氏が

平の鎌田山をぶえつ員平島短大(川西正鑑学長)は、昨年開校、今年で二年目を迎えたが、正門道路もコンクリートで舗装され、校庭も着々整備中だが、校門もないので、市平の素封家諸氏三郎氏は「私学振興の一助に」とこのほど校門を寄贈建立した。校門は大谷石で建立したもので高さ一・二メートル、巾二・七メートル、題字は郷土出身の詩人草野心平氏直筆のもの。また諸氏はこのほか同校の宝として、縦一・八メートル横七十五センチもある孔子の画像や草野心平氏の校門題字を保存するため額装一切を寄贈した。

小名川少年が仏門入り

が仏門入り

学卒者の大部分が給料の低いところを頼る目下の目で、物欲を抑制せよと云うべきいまの世に、俗界を離れて仏門入りをする。名僧知識と称はれるが、少年がいつの少年は平島前、井田の仏門で修業したとある。その親子二代に亘っての修業である。

ある。物質万能時代とは云え、どこを見ても真に救われた生

町の話題

平島前、井田の仏門で修業したとある。その親子二代に亘っての修業である。

ある。物質万能時代とは云え、どこを見ても真に救われた生

常磐文化会館が完成

経費二億八千六百五十万円の「常磐文化会館」はこのほど完了したが、この文化会館には公民館、図書館が併設されており、旧湯本公民館と、旧図書館が引越した。本館は大ホールでステージのほかに大ホール(固定席千二百人、補助席五百人)の観客が収容できる。

なお会館館長に国井一美氏が任命されるが、新しく副館長二人をおき、公民館、図書館各館長とする事になっており、近く発表される。また新しい公民館での結成式申し込みがある。

毎月の第四金曜日

喜こばれる法律相談

旧平市が行なっていた無料法律相談は合併後いわき市に引き継がれてこの四月から毎月平支所で開設する。昨年の相談利用者は百四人で、猪狩、市井、増田、野崎、大嶺、真木、山野辺高橋の八弁護士が担当、土地問題、遺産相続、土地家屋の賃貸問題が多いが、とくに最近交通事

故による損害賠償問題の相談が増え、相談相手のない市民にはまたない機関として喜ばれている。相談日は毎月第四金曜日午後一時から二時、平支所会議室。

四月二十八日(五)五月二十日(六)六月二十三日(七)七月二十八日(八)八月二十八日(九)九月二十二日(十)十月十七日(十一)十一月十四日(十二)十二月十二日(十三)三月十二日

交通補導員 53人を委嘱

いわき市はこのほど平市民会館大会議室で、新設委嘱された交通補導員五十三人の辞令伝達式を行なった。

雨の日も風の日も朝夕の一日三時間、かかさず国道、主要地方道の危険区域に立って人命を守り、車の運転を監視する人たちに、大和田市長から激励のあいさつがあつて辞令を交付した。地区ごとに交通法規などの教養訓練をして配置されるが、二十日ごろにはそのユニホーム姿の頼もしい補導員が街頭に見られることになる。

レストラン サロン

平市銀座 電二五九二

技術と信用の店 家具のセンター

ナガキ

平市三丁目 TEL 45355 谷川瀬工場 TEL 6731



明るい家庭に
ダイヤモンド糸
株式会社 ハシモトヤ
平田町 電 4316 4315



尼子タクシー

安全、便利、無線車完備

平営業所 二二七五・二六四〇
好間営業所 五三七二
草野営業所 五六四七

平字二丁目

敬老大会

いわき市平地区敬老大会は、去る十九日平市民会館で千八百人を招待して開いた。最高者の大野倉七さん(九八)にエピソードのほかに赤松さんなどを贈り物、ラッキョウがあつて楽しい一日を送った。

平の代表的土産品

平の生んだ世界的作曲家八橋操氏の作曲せる名曲「六段の曲」を記念する

録音 六段の曲

六段本舗 平 凡 平 駅前
電 2,500

おいしいパンとケーキ

市川パン店

平 中央通り 電二九三六
三十米通り支店 電五九一三
工場 旧城跡 電五九〇六

よい時計・よいメガネ・輝くユビワ

木モト

平・二丁目 TEL 2607

